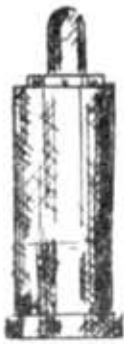


極超短波用の鑛石



3,000Mc以上の極超短波でも能率の高い、フォックストン FOXIN21-3 型という鑛石検波器が東洋電業から發賣されました。

この鑛石検波器は、いままでのラジオ用鑛石の材料及び構造に改良を加え、3,000~10,000Mcの周波帯でも使用できるようにしたもので、鑛石は、磁器製のケースに納められ、外部に銀メッキの接端子、下部に感度調整用のネジを持っています。

高周波損失が少く温度変化による感度の減退も少ないので、極超短波用検波器、微電界強度測定器用検波器、或いはFM受信機などに使われます。

価格は500圓前後。

ポケット型充電器

日本積層乾電池研究所からフルマイターと呼ぶ、ポータブルラジオのB電源にも使える、小型充電器が發賣されました。

これはポケットに入る位の小型ケースに、整流器、切換

えスイッチ、ネオン管等の充電装置を収めたもので、100V電源に接続すると、出力側に直流67.5Vができますから、このままB電源として使用できるし、また積層乾電池の充電もできます。

充電終了はネオン管によってわかります、市價は800圓前後です。

バイレットを用

いた小型B電源

小型のバッテリーを一次側に接続すると、出力側に平滑された、高圧B電源が得られるという、携帯用B電源が昭和通信工業所から發賣されました。

鋳製のシールドケースの中に、ラジオゾンデ用のバイレターを、大きくしたような、同期整流型のバイレット及び、平滑用のコンデンサーや抵抗などが、振動防止用のスポンジゴムに包まれて入っています。

シールドケースの大きさは積層乾電池 BL-145の1.5倍で、入力4Vのとき、入力電流0.55A、直流出力電壓80V、電流10mA、です。

壽命は約1000時間、維持費は積層乾電池より安く、値段は1200圓位の由。

ローランインターホン

望月電波研究所で製作されたもので、従来インターホンは、返答の際には、いちいち

スイッチを切換えることが必要でしたが、これは、最初親装置のスイッチを入れるだけで、両方から同時に自由に會話することができるというものです。また親装置に呼び出してもらおうと、子装置同志で話合えます。

新型5球スーパー

昨年ラジオ科学社が主催した、選擇度のよい實用向家庭用セットの懸賞募集に應募した作品で、佐藤孫作氏の出品したものが、電波監理長官賞などを獲得しましたが、最近この受信機に改良を加え、アトミックTR-101型となつて東洋ラジオから市販されることになりました。

これは5球スーパーの標準型で、総合選擇度の調整に苦心がはらわれています。感度は、800kcで0.005mV、いままでのセットより遙かに感度が高い、電源電壓は相當降下したときでも、85Vのタップで調整できるようになっています。

6WC5, 6D6, 6ZDH3A, 6ZP1, 及び12F, が使用してあります。

